

車座談議の概要

- 1 日 時 平成25年7月6日(土) 13:30~17:00
- 2 場 所 東部総合庁舎 別棟2階会議室
- 3 出席者 郷土を愛する会、チェンジ沼津、鉄道高架化を見直す沼津市民の会、富士見町自治会 沼津駅周辺総合整備事業対策委員会、ふれっしゅ沼津 20名
沼津土木事務所 都市計画課
- 4 いただいた主なご意見

	意見
1	キラメッセのオープニングイベントの際、キラメッセ周辺がすごい渋滞した。駅南から車でキラメッセへ行くのは大変。今後、周辺住民から苦情が出るのではないかと？
2	キラメッセにも駐車場が整備されているが、すぐにいっぱいになってしまうくらいの容量しかない。
3	キラメッセや来夏に完成するコンベンションを活かすために、人の往来は早くできるようにしなければならない。
4	まずは歩行者の南北移動をどうするかを優先して考えるべき。自転車も通ることが可能であれば、自転車も通れるような自由通路がいい。
5	国道414号は、杉崎町交差点(スポーツデポ)から市立図書館までをオーバースブリッジとして整備する。また南口の駅前広場も2層式として、国道414号のオーバースブリッジから直接入って来られるよう
6	まずは、南北自由通路を早く作る。都市計画変更の手続きには時間がかかるので、暫定でもいいから早く整備することを考える。
7	自由通路を作るとしたら、その経緯に県の責任もある程度あると思う。整備費用については、市だけが負担するのではなく、県も負担して欲しい。
8	トンネルでの南北自由通路もあるのではないかと。トンネルで整備すれば、暫定での整備とは言っても、撤去する必要もない。
9	JRの施設が地下に入っているため、鉄道の地下は抜けない。
10	車の渋滞は、朝と夕方だけ。車のための渋滞対策は、必要ない。
11	国道414号は、冠水問題・高さ規制・線形不良と欠陥だらけの道路である。何らかの処置は必要。
12	のぼりみちガード、あまねガードはそのままがいい。
13	市民の使い勝手から考えれば、南北自由通路に橋上駅も整備した方がいい。
14	橋上駅は、鉄道高架事業が廃止となれば、JRが橋上駅化したいと言いつけるのではないかと？駅をどうするかは、JRが考えればいい。
15	自由通路を整備しても、利用されなければ整備費用を回収できず、最終的には市民の税金で補てんしなければならない。
16	車両基地のみの移転は、JR東海にメリットがないので、実現可能性は低いのではないかと。思う。
17	富士見町はそのままがいい。
18	B-6案の自由通路のみの整備が、現実的な案。B-5案の自由通路と橋上駅の併設案は、B-6案にて自由通路のみを整備しようとした際に、JRが橋上駅も整備したいと言ってきたら橋上駅にすればいい
19	エレベーターには自転車が2台程度しか載らないので、自由通路に自転車を上げるのに、エレベーターだけでは非効率。自転車用のスロープが必要。
20	自転車用のスロープは、ショッピングモールによくあるカートも載せられるような自動のスロープがいい。
21	お金をかけず、市民が喜ぶものを作るのが一番の目的。
22	今の沼津のまちには、工夫すれば改善できるところがたくさんある。お金をかけずにまちづくりをしていかなければならない。
23	生活文化や地域性を感じることができるような、まちづくりをしなければならない。
24	B-6案を中心に、早期に南北自由通路を通すのは第一だが、沼津の賑わいをどう取り戻していくかについても考えなければならない。その仕掛けとして、市民の使う施設は市の中心に持ってくるべき。現在の沼津駅とその周辺に広大な人工地盤を作り、その上に市役所、病院、体育館を作るのがいいと

25	地域づくりの戦略案(代替素案)の主な実施事業と行程(概略)の中で、A案は、「0年」に到達するまで非常に時間がかかる。「0年」に到達することはないようにも思われる。 B案ばかり手続きに時間がかかるような表現がなされているので、A案の表中には、「0年」に到達するまでの困難さがあることを示してほしい。
	【駅周辺地区 B案】について
1	B-6案 暫定自由通路を早く整備すべき。
2	B-5案 実用的で安い整備が良い。
3	B-5案 将来の発展性、今後のまちづくりに活かせる。
4	B-5案 南北の自由な行き来ができれば良い。
5	B-5案 駅舎と駅ビルの一体化を望む。(買い物が便利になるので、駅ビルは欲しい。)
6	B-5とB-6案 まずは、事業費を安くしたい。ただし、余力があれば、ガードの改修も必要と考える。
7	B-5案 信号の変更で、交通混雑を解消できる。まずは、人の南北の行き来を優先する。 事業費を縮減できれば、車両基地移転(B-7案)の可能性もある。 建物共同化など見直せば、さらに事業費を縮減できる。
8	B-6案 まずは、人の南北の往來を優先する。 道路の立体化は、継続的に議論すれば良い。
9	B-6案 アンダーで自転車も通れる自由通路。沿道の商店利用も期待したい。
10	B-6案 アンダーの自由通路。願わくば、東静岡駅の様な橋上駅。
11	B-5案 東静岡駅の様な自由通路。自転車の利用も考える必要がある。 見直しに時間を要しても仕方ない、暫定ではなく、きっちり見直しをすべき。
12	(東駿河湾の開通で)沼津の交通量はさらに減少するだろう。
13	車両基地の跡地利用も、検討する必要がある。 片浜の工業団地について、民家と隣接し、制約等があるようだ。 住家の移転先にしたら良い。
14	歩行者と自転車の輻輳を懸念している。 (自由通路について)自転車も通行できるようにする必要がある。
15	B-5案…早く、急いで対策。 B-6案…きっちり対策、発展性を考慮。
	【原地区 A-1案】について
16	貨物駅が原にきても、何も地元のプラスにならない。
17	住環境の悪化を懸念する。 (騒音・夜間作業・トレーラー通行に伴う混雑・踏切遮断時間の増大)
	【原地区 A-2案・A-3案】 具体的にどのような施設が必要か
18	介護老人ホーム
19	国1バイパス北側の工場誘致を期待して、従業員のための住宅地
20	新体育館、トレーニングジム、園芸利用
21	公園
22	アンダーの南北道路一本は最低欲しい。バイパスから旧国道1号まで抜いて欲しい。
23	道の駅は、国1バイパスの北側の認識。(貨物予定地の跡地利用ではない。)

【その他】	
24	橋上駅舎の事業費
25	原駅の南口が欲しい。
26	新東名NEOPASA沼津へのアクセス道路整備により、来訪者増大を期待する。
27	国1バイパス北側の調整区域について、市街化区域への編入を期待するが、農地の転用は困難だろう。

● 車座談議実施状況

